学校番号	3032Ｂ

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	(学)公共演習①	単位数	１単位	年次	３年次前期
使用教科書	「高等学校 公共 これからの社会について考える」　(数研出版)						
副教材等	４ステージ演習ノート公共　(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○２年次に学習した「公共」の学習内容の中でも主に政治分野に関する総復習や問題演習を行う。また、適宜時事問題に関する調べ学習や発表等を行う。

2　学習の到達目標

○「公共」の中でも政治分野に関する基本的な用語や概念についての知識を身につける。
○授業の中で扱う各テーマに関して、自分自身との関わりを意識し意見や考えを持つことができる。また自分の意見を発問やグループワーク等で適切に表現することができる。
○興味関心のあることについて適切に調べ、発表することができる。
○学習した内容を踏まえ、習得した知識や考えたことを活用し、社会の一員として自身の進路選択や今後の人生に生かすことできる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識:公共で学習した内容や現代の諸課題を再度捉えながら考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念・理論・制度などについて理解する。 技能:多様な資料から、必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	・問題演習などを通して、公共に関わる概念や制度などについて考えることができる力を涵養する。 ・社会問題や現代の諸課題について自分自身の考えをまとめ、他者に自分の考えを発表することができる力を養う	・学習した内容や取り組み姿勢を振り返り、その後の取組などに生かすことができる力を養う ・授業や課された課題に意欲的かつ粘り強く取り組む力を深める

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	政治	①民主社会の基本原理 ②日本社会の基本原理 ③日本の政治機構と政治参加の種類	a:人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配など、公共的な空間における基本原理について理解できている。日本国憲法の基本原理や人権保の原理が理解できている。 b:基本的原理を考察することで、個人と社会との関わりを多面的・多角的に考察することができている。日本国憲法の基礎にある考え方に着目し、公共的な空間における基本的原理との関連を考察することができている。 c:民主政治が自身の生活と関係していることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。日本国憲法で保障されている権利が理解でき、自らの生き方と権利を結びつけることができている。	定期考査	レポート 定期考査 ワークシート	学習状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度